

カリフォルニアエネルギー委員会 エネルギー革新への投資

1975年以来、カリフォルニアエネルギー委員会は、カリフォルニアのエネルギーシステムと資源を改善するために数百万ドルの技術を投資して、エネルギー研究、開発、デモンストレーション（RD&D）プログラムを通じて革新を進めてきました。この作業は、エネルギー効率、再生可能エネルギー、先進技術、エネルギー関連環境保護、送配電、輸送技術における科学技術を進歩させます。

エネルギー委員会は、技術革新を達成するために、カリフォルニア大学や国立研究所の企業、公益事業、エネルギー企業、公共擁護団体、世界クラスの科学者を募集しています。これらの公共セクターの投資は、カリフォルニアをクリーンエネルギーの未来に向かわせ、電力と天然ガスのコストを抑え、信頼性を高め、安全にする重要なフォローアップ資金を引き付けます。

イノベーションの推進

私たちが使用するエネルギーとそれを使用する方法は急速に変化しています。カリフォルニアの電力システムが、老朽化した100年近く前のシステムから、よりクリーンで効率的で、サービスの信頼性、手頃な価格、公共の安全性を向上させるシステムに飛躍するためには、より多くの革新が必要です。

エネルギー委員会の投資は、私的資金調達を確保するための鍵です。エネルギー委員会の公共部門への投資は、州の政策に結びついた指針と市場のシグナルを提供し、結果を広く共有し、革新者が「革新する」必要性を減らします。投資家に対するリスクを軽減し、障壁に対処することによって新技術の市場への道を加速し、エネルギー革新のパイプラインを通してプロジェクトを支援しま

す。クリーンエネルギー研究に資金を提供する州は、そうでない州よりもベンチャーキャピタルを引きつける可能性が高くなります。

イノベーションを活用

エネルギー委員会の資金援助を受けた革新は、カリフォルニア州の納税者のために数十億ドルのエネルギー節減をもたらし、新規事業の創出と数千の雇用を支援し、民間投資と連邦投資を14億ドル以上引き付けました。

投資を通じ、エネルギー委員会は、カリフォルニアのクリーンエネルギー経済を生活に結びつける支援しています。高度に柔軟で堅牢な配電および送電インフラによって支えられている、ゼロエネルギービル、高度な省エネルギー事業、低炭素発電、持続可能なバイオエネルギーシステム、発電の分配、輸送の電化などで構成されています。

重要な研究分野を焦点に

エネルギー委員会のRD&Dプログラムは、研究室と市場の間のギャップを埋めます。プロジェクトは、清潔な空気と水を保護し、エネルギーをより安全で信頼性の高いものにする技術に重点を置いています。以下が含まれます：

建築物省エネルギーRD&D。

産業、農業、水の省エネルギーを促進し、RD&Dの対応を要求する。

再生可能エネルギーと高度なクリーン世代のRD&D、輸送RD&D、およびエネルギー生産の環境影響をよりよく理解するための研究を指揮します。

送電および配電、スマートグリッド、ストレージ

ジ、その他の再生可能エネルギーやその他の進歩を電力システムに統合するRD&Dの監督。

新しいクリーンエネルギーソリューションへの非技術的な障壁の除去。これには、事業者に商業化支援を提供すること、熟練した労働力に投資すること、規制を克服したり、プロジェクトを停滞させるハードルの撤廃が含まれます。

電気システムの変革

エネルギー委員会は、EPIC (Electric Program Investment Charge) を通じて電力システムのRD&Dプロジェクトに年間1億ドル以上を投資しています。カリフォルニア州の3大投資家所有電力会社 (IOU) とエネルギー委員会は、これらの資金をIOUの償還者に安全で低コストで、よりクリーンで、より効率的かつ信頼性の高い電気を提供する革新的なプロジェクトに使用します。

カリフォルニアの投資は、重大な資金調達上の溝を埋めて、市場にソリューションをもたらすための戦略的な革新パイプラインプログラムに従います：

新しいアイデアや技術の検証に焦点を当てています。

実用的なアプリケーションでの技術のデモンストラーション。

実証済みのソリューションを展開できるように、法規制、市場、労働障壁などの技術以外のハードルに取り組みます。

天然ガスシステムの推進

エネルギー委員会の天然ガスRD&Dプログラムは、州の天然ガスシステムと技術を改善するための革新的なプロジェクトに資金を提供しています。これらの投資額は年間2,000万ドル以上に上り、エネルギー使用量とコストを削減し、信頼性と安全性を向上させ、関連する環境への影響を減らすために電力システムの改善を補完します。

イノベーションの育成：研究計画、実施、成功

エネルギー委員会は、投資計画の策定と承認、勧誘、プロジェクトの承認と管理を含むRD&D管理の全段階において、透明かつ公的なプロセスにコミットしています。エネルギー委員会はまた、エネルギー革新プロジェクトにおいて、中小企業、女性、マイノリティー、そして障害のある退役軍人の起用を約束しています。

エネルギー委員会は、その成果によって全国的に認知されているRD&Dプログラムに大きな誇りを持っています。実際、カリフォルニア州は、これらの共同研究開発 (RD&D) プログラムを通じて達成された技術的進歩の大部分を占めているため、安全でクリーンで効率的で信頼性の高い電力と天然ガスサービスのメリットを享受しています。

Edmund G. Brown Jr.
Governor

Robert B. Weisenmiller, Ph.D.
Chair

Drew Bohan
Executive Director

Commissioners
Karen Douglas, J.D.
David Hochschild
J. Andrew McAllister, Ph.D.
Janea A. Scott, J.D.



**CALIFORNIA
ENERGY COMMISSION**